宮城県
Miyagi Prefectural Government

宮城県疾病・感染症対策課
令和8年11月6日

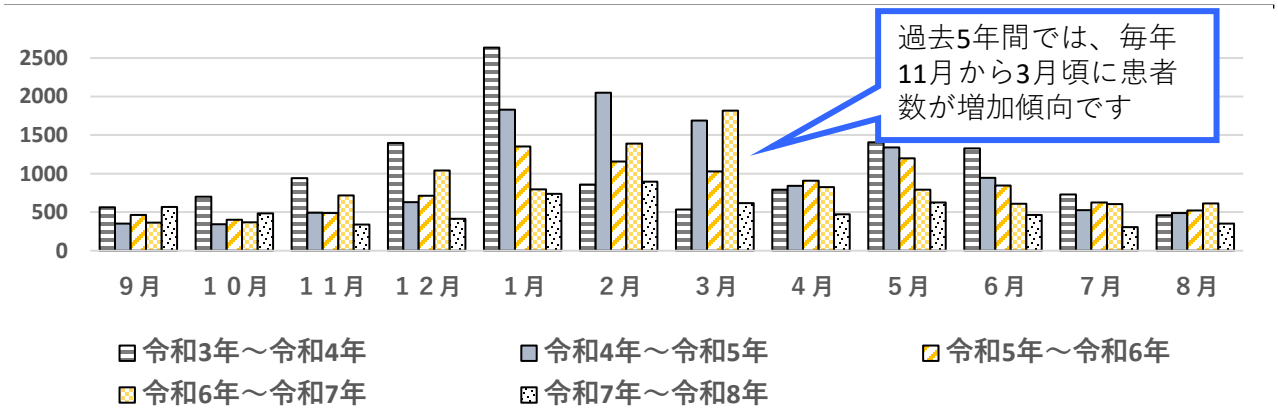
冬季に流行する感染性胃腸炎に注意



「感染性胃腸炎」とは

ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルスなどのウイルスや細菌によって起こる感染症です。
患者は一年を通して発生していますが、特に**秋から冬にかけて患者数が増加**します。
主な症状は、吐き気、嘔吐、下痢、腹痛などです。乳幼児や高齢者、基礎疾患のある方は重症化することがあるため、注意が必要です。

宮城県における感染性胃腸炎の発生状況(過去5年　月別発生状況)



感染性胃腸炎の特徴や症状

感染経路　汚染された食品を食べることによる**経口感染**、汚染された手で口に触れることで感染する**接触感染**です。
潜伏期間　多くの場合、1～3日です。ノロウイルスは12～48時間です。
症　　状　発熱、下痢、吐き気、嘔吐、腹痛等

予防するためのポイント



手をよく洗う
調理や食事の前、トイレや排泄介助作業後は、**石けん流水による手洗い**を行いましょう。

調理器具の消毒
包丁・まな板・ふきん等の調理器具は、その都度洗剤で洗い**熱湯等で消毒**しましょう。

食中毒の予防
食品は十分に洗い、二枚貝などは**中心部までよく加熱(85～90℃で90秒以上)**する。

下痢などの症状があるときは･･･

早めに医療機関を受診しましょう
入浴はせず、シャワーで済ませましょう。
バスタオルや手拭きタオルは共有せず、個人用タオルやペーパータオルを使用する。
嘔吐物や便の処理は、使い捨てマスクや手袋を着用し、飛び散らないように処理した後、**次亜塩素酸ナトリウム（塩素系消毒剤）で消毒**しましょう。
※原因となるウイルスは、**アルコール消毒では効果が乏しいので注意**しましょう。



〈関連リンク〉・厚生労働省「感染性胃腸炎（特にノロウイルス）」
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/norovirus.html
・国立健康危機管理研究機構「感染性胃腸炎」
https://id-info.jihs.go.jp/diseases/ka/intestinal/010/intestinal-intro.html